

PHCグループ会社概要

PHCホールディングス株式会社



PHC
GROUP

INDEX

目次

1	会社概要	P.03
----------	-------------	-------------

2	PHCグループ沿革・事業の歴史	P.06
----------	------------------------	-------------

3	経営理念／ビジョン／価値観	P.08
----------	----------------------	-------------

4	各事業紹介	P.12
----------	--------------	-------------

糖尿病マネジメント

- Ascensia Diabetes Care Holdings AG P.13
- PHC株式会社 診断薬事業部 P.15

ヘルスケアソリューション

- 株式会社LSIメディエンス P.19
- ウィーメックス株式会社 P.21
- メディフォード株式会社 P.23

診断・ライフサイエンス

- Epredia Holdings Ltd. P.26
- PHC株式会社 バイオメディカ事業部 P.28

5	PHCグループのサステナビリティ	P.32
----------	-------------------------	-------------

1 会社概要

会社名	PHCホールディングス株式会社
本社所在地	〒105-8433 東京都港区西新橋二丁目38番5号
創業	1969年（松下寿電子工業株式会社として創業開始）
代表者	代表取締役社長CEO 宮崎 正次（みやざき しょうじ）
資本金	47,065百万円※
上場市場	東京証券取引所 プライム市場（証券コード：6523）

- 主要事業
- ・ 糖尿病マネジメント
 - ・ ヘルスケアソリューション
 - ・ 診断・ライフサイエンス

※ 2023年3月末現在



日本発のグローバルヘルスケア企業。リーディングポジションにある高精度・高品質の製品とサービスの提供を通じて、医療関係者の皆さまから高い信頼を獲得。事業を通じて世界の様々な医療課題の解決に貢献

PHCグループの強み



リーディングポジションの
製品・サービス



高精度・高品質な
モノづくり

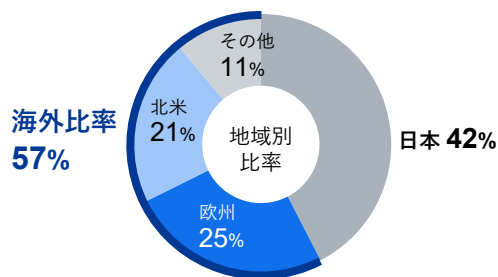


幅広い医療関係者への
グローバルなリーチ

連結売上収益※1

3,564億円

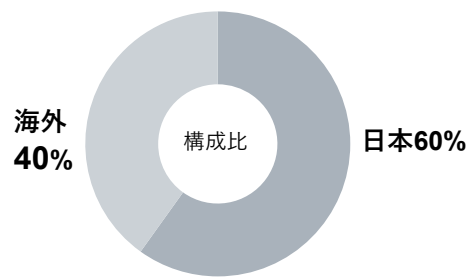
安定成長を実現



連結従業員数※2

9,403名

多様な人材が活躍



グループ会社数※2

94社

グローバルネットワークを構築



事業展開※2

125以上の
国・地域

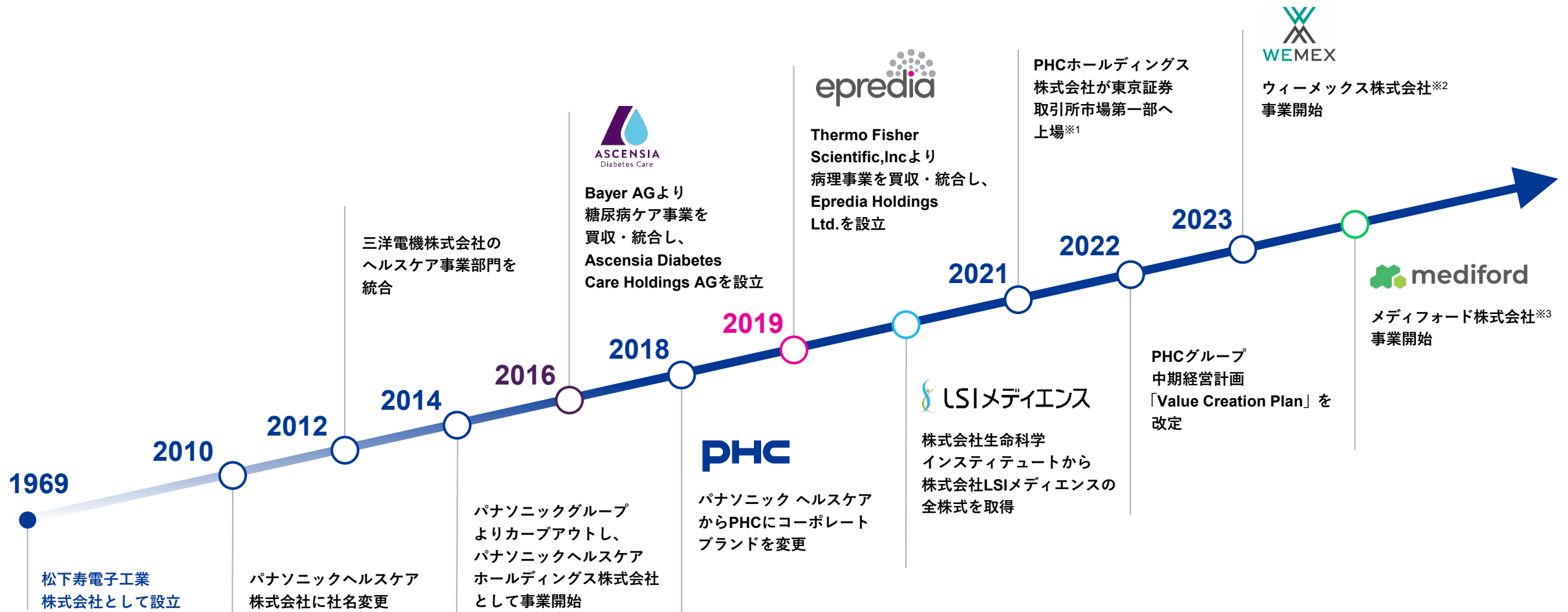
世界での豊富な販売実績



※1 2022年度。為替レート：1US\$=135円、1ユーロ€=141円

※2 2023年3月末現在

2 PHCグループ沿革・事業の歴史



※1 2021年10月14日に新規上場（証券コード 6523 東証プライム）
 ※2 PHC株式会社メディコム事業部とPHCメディコム株式会社を統合
 ※3 株式会社LSIメディエンスの治験事業を同社の子会社に承継し、PHCホールディングス株式会社の子会社化

3

経営理念／ビジョン／価値観

MISSION

わたしたちは、たゆみない努力で
健康を願う全ての人々に新たな価値を創造し
豊かな社会づくりに貢献します

VISION

グローバルの診断・ライフサイエンス、
日本のヘルスケアサービスにおいて、
ベストインクラスのプレジジョンとデジタルソリューションを
提供するリーダーとなる

VALUES

多様性とチームワーク
チャレンジ精神
イノベーション志向
高い倫理観

PHC
GROUP

糖尿病マネジメント



- 血糖値測定システム
- 持続血糖測定システム
- デジタル糖尿病管理ソリューション
- 開発製造受託サービス
- ドラッグデリバリー
- デジタルヘルス
- 診断薬・診断機器

ヘルスケアソリューション



- 臨床検査

- ヘルスケア
ITソリューション



- 医薬品・医療機器・
再生医療分野等の
研究開発支援サービス

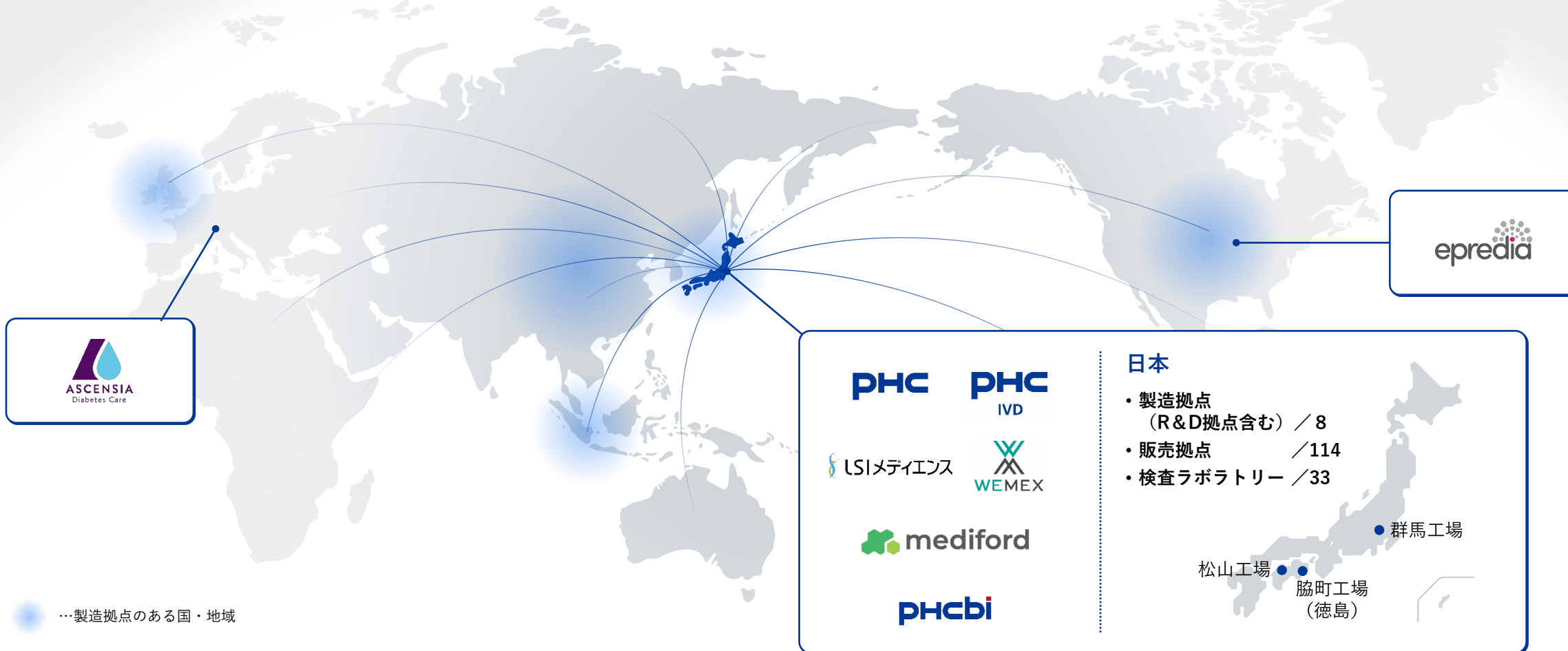
診断・ライフサイエンス



- 臨床検査・研究用
病理検査ソリュー
ション

- 研究・医療支援機器

グループ会社 **94**社で事業を展開し、**125**以上の国と地域で販売実績を保有



…製造拠点のある国・地域

※ 数値は、2023年3月末現在

4 各事業紹介

糖尿病管理における先進的な技術を通じて、高精度な測定機器や患者さま一人ひとりにあわせたソリューションをグローバルに展開します。80年以上にわたり、糖尿病治療に取り組む患者さまのより快適な生活をサポートしています

事業の強み

- 1 100以上の国と地域で患者さまが利用する信頼ブランド
- 2 グローバルな販売ネットワークにより糖尿病管理の様々なニーズに対応
- 3 高度なバイオセンシング技術
- 4 測定機器とデジタル技術の連携でより効果的な自己管理をサポート

主要顧客

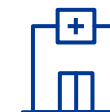
糖尿病患者さま



調剤薬局



病院／診療所



患者さまのお使いやすさを追求した高精度な血糖値測定システムは、世界的に広く採用。デジタル技術との融合により、測定データを活用しながら効果的に糖尿病を管理するソリューションを展開

血糖値測定システム（BGM）

患者さま自身で簡便・正確に血糖値を測定。
システムとスマートフォン等の連携可能



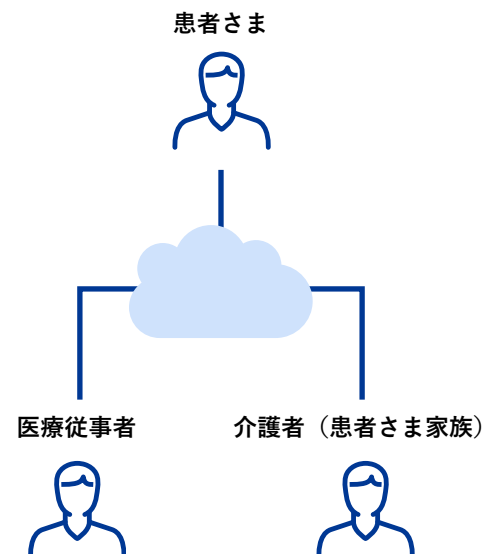
持続血糖測定システム（CGM）

世界初※の長期間装着可能な
皮下埋め込み型光学式センサーで
持続的に血糖値を測定。
血糖値の上昇・下降を通知



デジタル糖尿病管理ソリューション

患者さまのより効果的な自己管理と
データ共有をサポートする
糖尿病の一元管理ソリューション



業界初製品

尿中のブドウ糖を測定する
初のキット（1941）



持ち運び可能な血糖測定器
（1969）



※本製品の開発・商品化を行うSenseonics Holdings, Inc.の情報に基づく

1991年、松下寿電子工業株式会社による事業開始以降、協業パートナーと共に高品質な医療機器を安定的に供給。
糖尿病や喘息などの疾患の早期発見と効果的な治療を支援

事業の強み

- 1 多くのパートナーに選ばれる
卓越した開発力・モノづくり技術
- 2 完全自動化設備の導入により
高品質、高精度な生産を実現
- 3 VOC※¹に基づいた
協業パートナーに寄り添う提案
- 4 コンカレントエンジニアリング・
フロントローディング※²による効率的な製品開発

主要顧客

医療機器メーカー



製薬会社



※1 Voice of Customerの略。顧客からの意見・要望など

※2 コンカレントエンジニアリング：開発工程において複数の工程を同時に進め、開発期間を短縮する手法 フロントローディング：設計初期段階から後工程で行われていた作業を前倒しで行い設計完成度を上げる手法

血糖値測定システムを中心とした糖尿病ケア製品、医療現場でのリアルタイム検査に用いる機器、医薬品注入器を展開

血糖自己測定システム

納入先：アークレイ株式会社



POC生化学分析装置 (HbA1c、脂質およびCRPを測定)

納入先：ロシュ・ダイアグノスティックス社



病院／診療所用血糖値測定システム

納入先：株式会社三和化学研究所



電動式医薬品注入器

納入先：JCRファーマ株式会社



採血用穿刺器具・専用採血針

納入先：株式会社三和化学研究所



呼気一酸化窒素測定装置

納入先：サーカシア社



業界初製品

電気化学式
自動吸引型血糖センサ
(1991)



※ 自社調べ
※ 「呼気一酸化窒素測定装置」は米国FDA 承認済み

日本・インドネシアの2カ国に製造拠点を設置。世界30以上の国と地域で事業を展開



● …グループ会社本社 ● …製造拠点 ○ …R&D機能

（2022年6月時点）

四国に2つの製造拠点を設置。東京・大阪に販売拠点を保有

…糖尿病マネジメント事業に関連する販売拠点が存在する都道府県
(販売代理店の拠点は含まれていません)



【販売拠点】

- 東京（本社）
- 大阪
 - － 診断薬事業部

【製造・R&D拠点】

- 徳島（協町工場）
- 愛媛（松山工場）

● …製造拠点 ○ …R&D機能



PHC株式会社 本社（東京都港区）

(2022年6月時点)

1975年、前身の株式会社メディカルサイエンス設立以降、臨床検査を通じて、病気の予防・発見・治療に貢献

事業の強み

- 1 国際認証※1取得済みの高品質検査
- 2 遺伝子関連検査での国内トップクラスの顧客評価
- 3 診断薬・診断機器※2の開発における卓越した技術と豊富なナレッジ

主要顧客

病院／診療所



製薬会社



食品メーカー



※1 中央総合ラボラトリーはISO15189と米国臨床病理医協会（CAP）の認証を取得

※2 2023年11月1日より、「診断薬・診断機器事業」はPHC株式会社の傘下に移行

検査分析技術を基盤とするがん診断や遺伝子検査などの臨床検査を展開。
さらに、グローバルなアンチ・ドーピング活動を推進し、スポーツの健全な発展に貢献

臨床検査サービス

ラボオートメーション・システムで
高度かつ多様な臨床検査ニーズに対応



国内シェア



診断薬・診断機器※2

幅広い製品ラインアップで
迅速・的確な検査を実現

移動式免疫発光測定装置



マイコプラズマ抗原キット



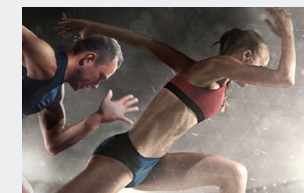
業界初製品

世界初のラテックス凝集法光学的免疫測定装置
(LPIA-1)
(1982)



ドーピング検査サービス

国内唯一のWADA※3認定ラボラトリーとして、
グローバルなアンチ・ドーピング活動を推進



※1 自社調べ ※2 2023年11月1日より、「診断薬・診断機器事業」はPHC株式会社の傘下に移行 ※3 世界アンチ・ドーピング機構

1972年、日本発の医事コンピューターを発売。
医療DXを通じて医療業界を変革し続けるヘルスケアソリューションカンパニー

事業の強み

- 1 半世紀にわたって蓄積された豊富な知見・経験
- 2 診療所・薬局市場における強固な顧客基盤
- 3 全国拠点網を活かした的確で迅速なサポートサービス
- 4 医療機関と患者さまのオンライン連携を実現するICTを活用した包括的なソリューション

主要顧客

診療所／病院



調剤薬局



歯科



健康保険組合



国内の医療DXを推進するソリューションを展開。電子カルテシステムおよび電子薬歴システムはオンライン資格確認や電子処方箋と連携や、他社サービスとのAPI連携を実現

ヘルスケア業務支援システム

医事コンピューター（レセプトコンピューター）



製品例 **medicom-HRf core**

保険証情報を自動取り込み。
会計作業を円滑化

電子カルテシステム



製品例 **medicom-HRf Hybrid Cloud**

カルテ入力荷軽減を中心に
医療現場の業務を効率化

電子薬歴システム



製品例 **PharnesV-MX**

薬歴の一覧画面や多彩な機能で
薬剤師の業務をサポート

歯科医院向け電子カルテ※2

fine-SEED

手書きカルテの自由さと使い勝手を
そのまま再現。業務ストレスを軽減

レセプト審査支援ソリューション※2

べてらん君 collaboration Plus

デジタルの高速処理と、アナログ的
インターフェースの見やすさを兼備

予防医療ソリューション

健康管理ソリューション

WellsPort Step

従業員（健康保険組合員）への保健指導を
きめ細かく、効率的にサポート。
毎年約10万人の生活習慣を改善

健康事務代行サービス

健康診断サポート

企業・健康保険組合の負担を軽減する
総合健診支援サービス

業界初製品（日本）

医事コンピューター
(1972)



※1 国内市場シェア。自社調べ。 ※2 ウィーメックスヘルスケアシステムズ株式会社が提供。

2023年、株式会社LSIメディエンスの治験事業と株式会社LSIM安全科学研究所の統合を経て新たに誕生

事業の強み

- 1 個別化医療※1に対応する独自の創薬支援技術
(PDX・PDC、IMS)※2
- 2 再生医療等製品の開発支援サービス
- 3 新規モダリティ等に対応した各種分析技術
(PBMC分離、核酸医薬品、バイオマーカー)※3
- 4 非臨床試験戦略立案から実施までの
コンサルティング

主要顧客

製薬会社／創薬ベンチャー

一般企業
(化学・農薬・食品・化粧品等)



大学

公共機関



※1 一人ひとりの体質や病気のタイプに合わせた治療を行うこと

※2 PDX・PDC：ヒトのがん組織を免疫不全マウスに移植した組織片 IMS：試料のイメージング質量分析

※3 PBMC：ヒト末梢血単核細胞

これまでの豊富な受託実績と経験で培われた試験の信頼性と高い分析力を掛け合わせ、創薬の探索フェーズを含む基礎研究から臨床試験まで、幅広い領域で研究開発支援サービスを展開

非臨床試験受託サービス

GLP※基準に適合した施設および最先端の設備機器を活かし、薬事承認申請用の各種試験から研究開発初期の探索的検討試験、コンサルティングまで幅広く展開



バイオアナリシスサービス

生体試料中の薬物やその代謝物、バイオマーカー等の分析法開発から分析法バリデーション、実検体の測定を実施



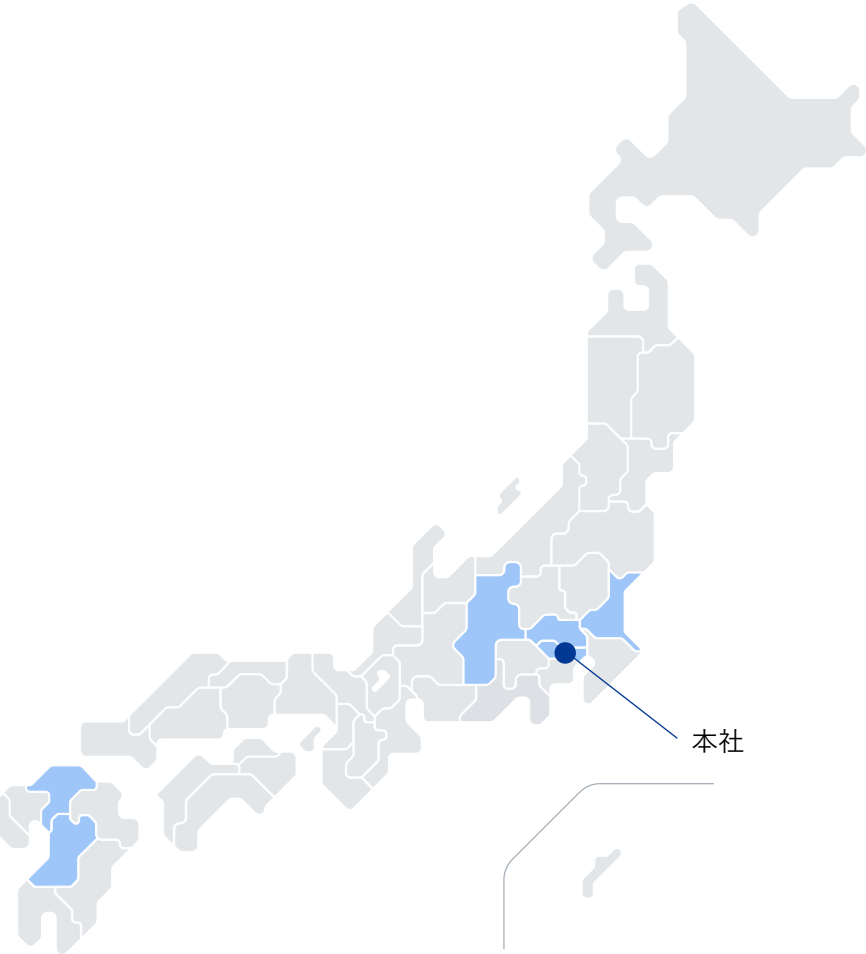
セントラルラボサービス

全国の医療機関で実施される臨床研究（治験・臨床試験）の検体回収から一括検査まで、一連のプロセスをサポート。医薬品開発のグローバル化にも対応



※ GLP：Good Laboratory Practice。医薬品の非臨床試験の安全性・信頼性を確保するための基準

LSIメディエンス、ウィーメックスともに全国拠点網を構築



■ …R&D機能／製造拠点 (2023年11月時点)

※ 2023年11月1日より、「診断薬・診断機器事業」の拠点はPHC株式会社の傘下に移行

	LSIメディエンス 本社：東京都港区	WEMEX 本社：東京都渋谷区	mediford 本社：東京都板橋区
R&D機能／製造拠点	・東京／板橋 ・千葉※	・埼玉 ・長野 ・福岡	・茨城 ・熊本
事業／販売拠点	約60	46	7
ラボラトリー	33 (登録衛生検査所)	-	3

病理分野の世界的リーダーとして、より正確ながん診断を行うための包括的ソリューションを提供。
毎秒44のエプレディア製品が、世界中の研究所や医療施設で使用されています

事業の強み

- 1 診断プロセスの効率化・精度向上を実現する
高品質で包括的な製品ラインアップ
- 2 80年にわたり培ってきた
顧客との信頼関係・市場シェア
- 3 欧米、アジアを主とした強固な販売網

主要顧客

病院／診療所



研究機関／大学



製薬会社



病理検査機器や消耗品、顕微鏡スライドガラスなど、包括的な病理検査ソリューションの提供を通じて、検体採取から診断までのワークフローを効率化し、より安全に、迅速で正確ながんの診断を実現

スライドガラス

光学的に最高レベルの透明度で
よりの確な診断を実現



細胞診染色

透明度が高く、
費用対効果に優れた染色液で、
細胞質やクロマチンの
顕微鏡観察を効率化



自動包埋装置

試料への試薬の塗布作業を
効率化するとともに、
試薬コストを低減



カセットプリンター

検体やスライドガラスの印字を
自動化しワークフローを効率化



業界初製品

Superfrost / Superfrost Plus スライドガラス (1984)

- 専用プリンターによる
直接印字が可能なフロスト付き
スライドガラス
- 細胞組織をガラスに
接着させるコーティング技術



Richard-Allan Scientific 細胞診染色 (1997)

- ヘマトキシリンとエオシンの
採用によって染色性能の
最適化を実現した細胞診染色



1966年、三洋電機株式会社による事業開始以降、医療現場やライフサイエンス研究を支える機器とソリューションを提供。
新しい治療法や新薬・ワクチン開発に貢献

事業の強み

- 1 冷凍保存・培養の高い技術力を活かした
高精度・高品質な製品・サービス
- 2 精緻なモノづくり力と性能の徹底検証に基づく
設計・開発
- 3 約110以上の国と地域での販売・サービス体制で、
新しい治療モダリティを推進
- 4 国内外における
高い市場シェアと強固な顧客基盤

主要顧客

病院／診療所



研究機関／大学



製薬会社



調剤薬局



ライフサイエンス研究で必要とされる革新的な機器・サービスの提供に加え、薬局における調剤業務等のソリューションを展開。新型コロナウイルスのワクチン保存にも貢献

超低温フリーザー

高精度な温度管理で検体等を長期安定保存



日本シェア 世界シェア



CO₂インキュベーター

最適な培養環境を実現し、
細胞培養の生産性を向上



日本シェア 世界シェア



薬用保冷庫

自然冷媒とインバーター制御コンプレッサー
を搭載し、大幅な省エネルギーを実現



日本シェア 世界シェア



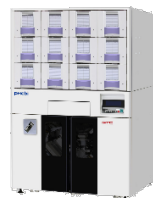
ワイヤレスモニタリングシステム

庫内温度データをクラウド上に保存し、
稼働状況をリアルタイムで一元管理



自動錠剤包装機

処方薬のカウント・払出・一包化を自動化。
薬剤師の業務効率化と調剤ミス低減に貢献



適温配膳車

保温保冷機能・パワーアシスト走行機能
により病院食の配膳負担を軽減



業界初製品（日本）

薬用保冷庫
(1966)

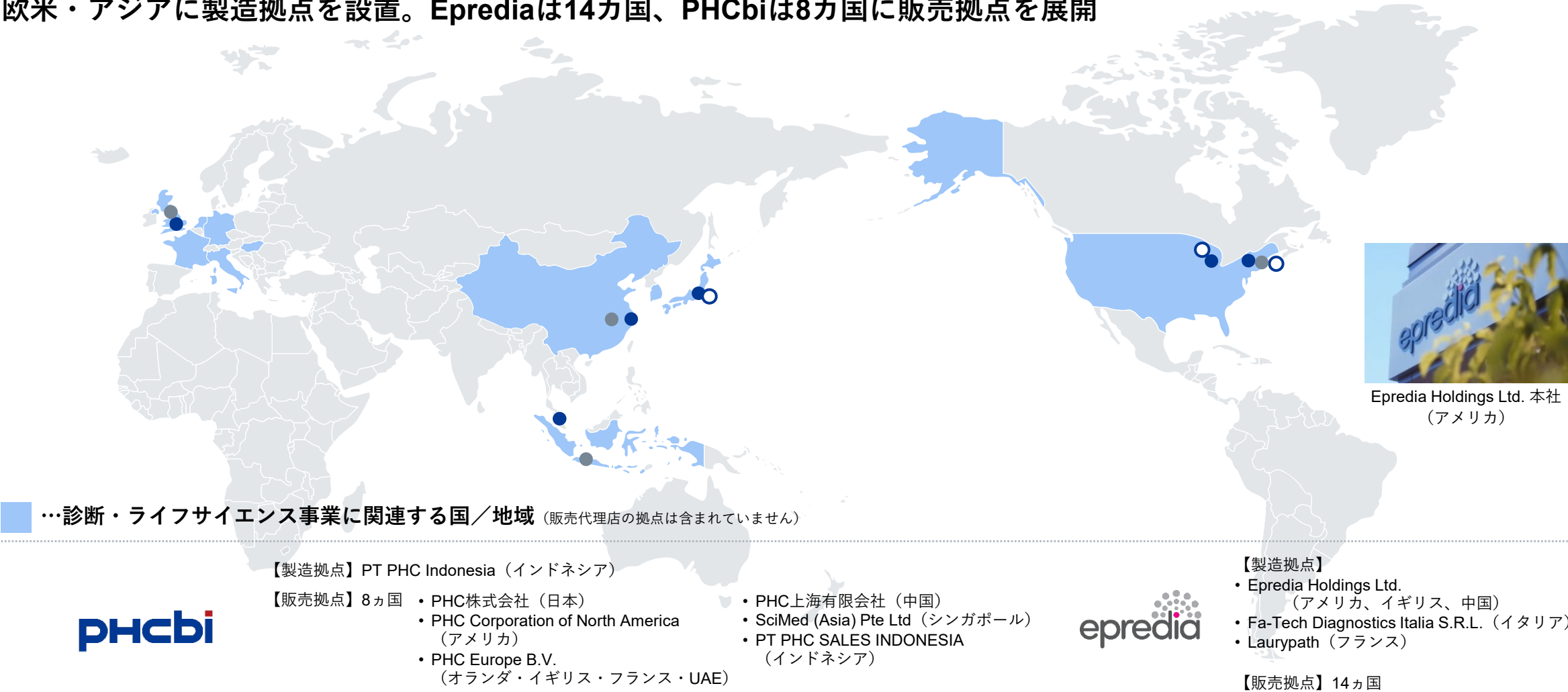


真空断熱材（VIP）を
搭載した超低温フリーザー
(1998)



※1、※2 自社調べ

欧米・アジアに製造拠点を設置。Eprediaは14カ国、PHCbiは8カ国に販売拠点を展開



● …グループ会社本社 ● …製造拠点 ○ …R&D機能

(2023年3月時点)

群馬県と愛媛県に製造拠点を設置。全国 8 カ所に販売拠点を保有

…診断・ライフサイエンス事業に関連する
販売拠点が存在する都道府県、地域
(販売代理店の拠点は含まれていません)



【販売拠点】

- ・東京
- ・大阪
- ・福岡



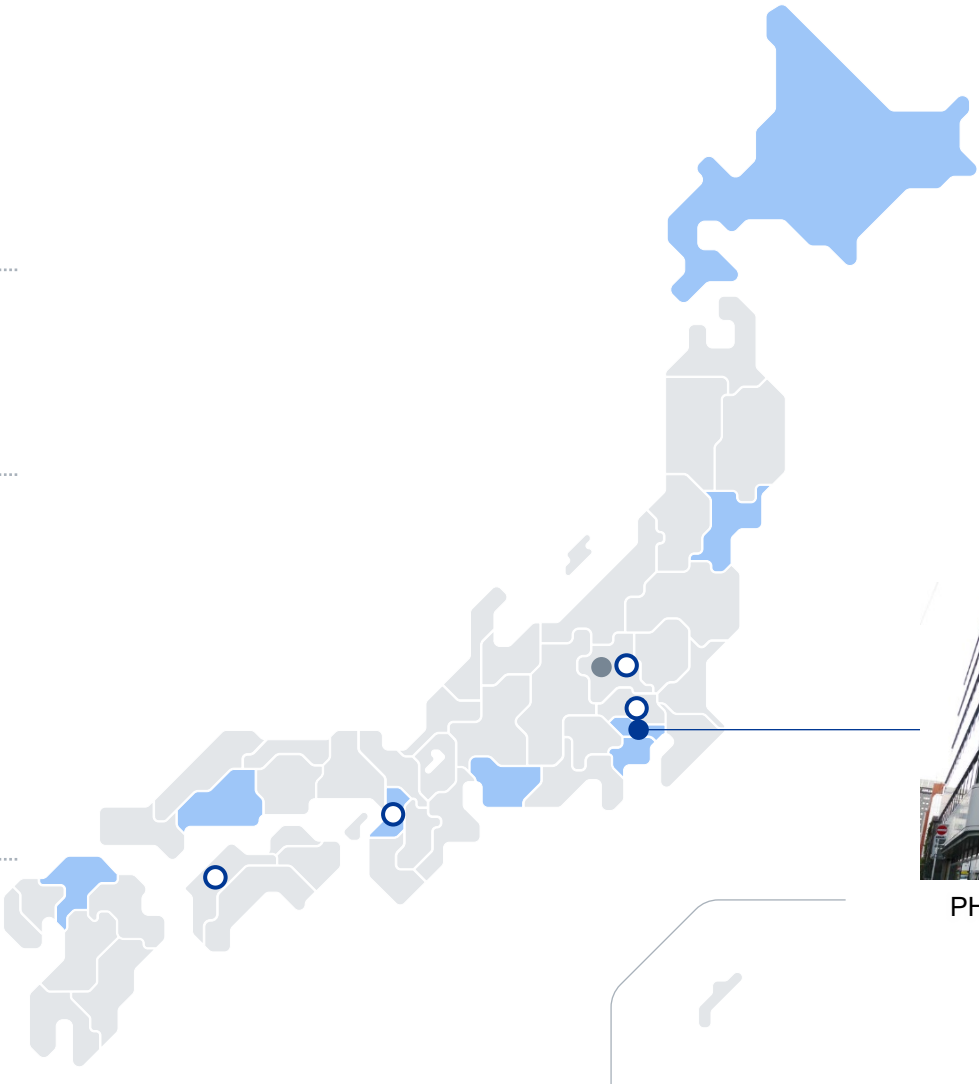
【販売拠点】

- ・北海道
- ・東北
- ・東京（本社）
- ・南関東
- ・近畿
- ・中部
- ・中国
- ・九州

【製造拠点】

- ・群馬（大泉工場）
- ・愛媛（松山工場）

● …製造拠点 ○ …R&D機能



PHC株式会社 本社（東京都港区）

(2022年6月時点)

5 PHCグループのサステナビリティ

多様性の尊重



社会への貢献



環境との調和



誠実な企業活動



多様性の尊重

独自性と様々な企業文化を背景に、世界で事業展開するPHCグループは、多様性を重視した組織風土を醸成しています。

コラボレーション、透明性のあるコミュニケーション、人財開発や、従業員がお互いを尊重しあえる職場環境づくりに取り組んでいます。

人権方針

人財開発

ダイバーシティ推進

働き方改革

安全・健康な職場づくり



社会への貢献

PHCグループは糖尿病マネジメント、ヘルスケアソリューション、診断・ライフサイエンスの各事業を通じて、糖尿病やがんの患者さまの増加など、今日の社会が直面する最も深刻な医療課題の解決に取り組んでいます。

遺伝子治療や細胞治療など新たな治療法を開発する最先端のライフサイエンス分野の研究支援にも注力し、質の高い医療の実現と患者さまの生活の質向上に寄与できるよう努めています。

事業を通じた社会課題の解決

地域の社会貢献活動



環境との調和

サステナビリティへの取り組みは、PHCグループにとって最も重要な経営課題の一つです。国内外の製造拠点でISO14001認証を取得し、エネルギーの効率的な利用や環境に配慮した製品開発を含む、様々な施策を通じて環境負荷低減に努めるなど、地球保全活動に取り組んでいます。

環境負荷低減活動

従業員教育による環境意識の向上



誠実な企業活動

PHCグループは、徹底したコーポレート・ガバナンス体制の下、高い倫理観を持ち、誠実さ、公平性、透明性を重んじた事業活動を行っています。

各国における法律、規制、ガイドラインを遵守するとともに、「お客様起点の商品づくり」と「品質最優先の商品企画」において設計段階から品質マネジメントの強化を推進しています。

コーポレート・ガバナンス

CSR調達

行動規範

リスクマネジメント

品質

情報セキュリティ

CS



